

「維新政治ノー」の自治体で すすむ願いにこたえる施策

オール大阪

さよなら「維新」vol.3

「維新」は、「選挙で勝てば何でもできる」と、意見の違う人を「敵」に仕立てて攻撃、排除する政治をすすめています。

これに対し、「対話」をつうじてこそ願いにこたえた政治にできる、と立場の違いをこえた「維新政治ノー」の共同が広がっています。大阪府内で8市が、「維新政治の持ち込みは許さない」市政になり、願いにこたえた施策が一步步前進しています。今度は、大阪府政、大阪市政を対話と協調の政治に変え、くらしと経済を立て直す政治をすすめましょう。



堺市長選で反「維新」の勝利



一斉地方選挙での「維新」敗北

対話と協調、オール大阪の二人でさらに前進を

「オール市民」共同の市で

「維新」の府政・市政

国民健康保険

- 堺市** 保険料6年連続値下げ
- 貝塚市** 4年間で26000円保険料値下げ
- 寝屋川市** 国保料値下げ



- 大阪府** 市町村の国保への補助を7年間で4割削減
- 大阪市** 国民健康保険会計は黒字なのに2013、2014年と連続値上げ



保育幼稚園

- 寝屋川市** 保育料軽減(年少扶養控除の廃止による値上がり分を市で負担し値上げストップ)

- 大阪府** 保育所を支援する独自の補助を廃止
- 大阪市** 「公立は民業圧迫」と公立幼稚園の全園民営化を計画。保育料の値上げ

医療

- 岸和田市** 市立病院を充実(閉鎖されていた産科を9年ぶりに再開)
- 堺市** 市民病院で24時間365日体制で質の高い救急医療を提供。3次救急も



- 大阪府** 千里、大阪赤十字病院の救命救急センターへの単独補助を廃止
- 大阪市** 「5億円浮く」と住吉市民病院の廃止を決定



高齢者の外出支援

- 堺市** お出かけ応援バスの拡充



- 大阪市** 「市民はぜいたくしている」と敬老パスの有料化やコミュニティバス(赤バス)を廃止

平和

- 八尾市** オスプレイの訓練受け入れに反対

- 大阪府** 八尾空港へのオスプレイの受け入れを要請



元女性府議といっしょに

「しくみ」ではなく「なかみ」が大切。
対話と協調でくらしと経済を活性化

- 経済対策は、カジノや「道頓堀プール」などでなく、中小企業支援を
- 高校の学区撤廃や高校入試制度の変更などの混乱にストップ。全ての子どもの学力向上
- 防災拠点にならない危険でムダな咲洲庁舎(旧WTCビル)から撤退。大手前庁舎との「二重庁舎」を解消



元市議団幹事長と力あわせ

「大阪市を残してよくして！」の
住民投票の民意をうけ、まっとうな市政に

- 敬老パスの改善(乗車ごとの50円負担の廃止)
- 非正規雇用から正規雇用へ転換した企業を支援
- 子どもの医療費助成の所得制限撤廃と18歳までの無償化検討
- あたたかい中学校給食



明るい民主府政

発行/2015年11月9日 第813号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-27 レバング西天満
TEL.06-6365-5839 FAX.06-6365-5842

Mail akarui@mbs.sphere.ne.jp
HP http://osaka-akarui.com/

明るい会

検索

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。



つなごう!
OSAKA



「改革」を看板に
くらしを切り捨て、民主主義をマコわす

「既得権益とたたかう」「決定できる民主主義を実践していく」——「維新」の勇ましい言葉に政治が変わるのではと期待された方もおられるでしょう。

実際は、権力におもねる一方、意見の違う市民や団体に「既得権益」のレッテルをはり、「ぶつつぶす」と攻撃し、くらしと中小企業を切り捨てる府・市政がすすめられています。

「国とケンカしてでもやる」!?

民主党政権時にはありましたが、今は「補完政党」ぶりが鮮明

国とケンカしてでも「改革」といいます。確かに民主党政権時には消費税や原発をめぐる批判したことはありました。

しかし、最近ではケンカどころか、政権にすりよって大阪市をなくす「都構想」への支援を懇願しています。さらに、「おおさか維新」の結成では「政権との協調路線を前面に出す」「補完政党」との指摘がされています。



「身を切る改革」って!?

政党助成金の分捕り合戦、政務活動費の不正……

「維新」は、「身を切る改革」を宣伝。ところが、「維新」の府、市会議員の政務活動費の不正使用が続出しています。

さらに、「維新の党」の分裂騒動では、政党助成金の分捕り合戦をし、通帳と印鑑の奪い合いまでしています。「おおさか組」が住民投票時の借金5億円の返済や、ダブル選挙に使うため泥仕合になっていると言われています。“税金だのみ”は橋下市長が批判する「既成政党」以上です。

しかも、「身を切る改革」の名でくらしと中小企業支援の切り捨てがすすめられています。こんな「維新政治」には、キツパリ「さよなら」しましょう。



政務活動費の不正使用ゾロゾロ

- 発行していないチラシの配布代金
- 高級車「レクサス」のローン代
- 子どもの幼稚園送迎の人件費
- 大学の入学金
- ゴルフコンペの景品
- ダイソンの掃除機
- 電動アシスト自転車

「決定できる民主主義」!?

不毛の対立あおり、政争に明け暮れ

橋下市長は、「強制的に物事が決まるルールをつくらないと、政治の場は物事が決められない」と言ってきました。大阪府、市政では議論を通じてすすめるという民主的なルールを壊し、意見の違う人を排除する独裁的な政治がすすめられました。「都構想」に向けた不毛の対立に明け暮れ、高齢者対策や子育て支援など、今、全国の自治体が取り組んでいる当たり前の施策がおろそかにされてきました。



広がる共同の声



まじめな、まっとうな
府政・市政を
実現しましょう!

元 大阪市立小学校長
西林 幸三郎さん

橋下さんが知事になり大阪市長になって、大阪の教育は「橋下独裁教育改革」で破壊されました。彼が任命した公募校長は、初年度11名のうち6名までが醜聞で新聞沙汰になっています。学校予算(維持運営費)も大幅にカットされるなど許しておけません。橋下さんの傀儡人形のような知事さん、市長さんは要りません。真面目で、まっとうな教育を推進する知事さん、市長さんを選出し、全国に誇れる素晴らしい大阪の教育を取り戻しましょう!